

第 356 回（令和 3 年 12 月）定例会
第 1 回各会派政務調査会長会 開催結果

1 日時

令和 3 年 12 月 1 日（水）12 時 40 分から 13 時 23 分まで

2 場所

3 号館 6 階 第 2 委員会室

3 出席者

自由民主党	浜 田 知 昭	政務調査会長（座長）
	福 島 茂 利	政務調査副会長
ひょうご県民連合	黒 田 一 美	政務調査会長（副座長）
自民党兵庫	山 口 晋 平	政務調査会長
公明党・県民会議	島 山 清 史	政務調査会長
維新の会	増 山 誠	政務調査会長
日本共産党	き だ 結	政務調査会長

（オブザーバー）

自由民主党	富 山 恵 二	政務調査副会長
	松 本 裕 一	政務調査副会長
ひょうご県民連合	相 崎 佐和子	政務調査副会長
自民党兵庫	五 島 壮一郎	政務調査副会長
公明党・県民会議	天 野 文 夫	政務調査副会長
維新の会	齊 藤 真 大	政務調査副会長
日本共産党	入 江 次 郎	政務調査副会長

4 当日配付資料

別添のとおり

5 会議概要

（1）「県行政に係る基本的な計画の議決等に関する条例」に係る計画の審査

各会派から、策定・改定予定の計画に対し、議決の要否に係る態度が別添「令和 3 年度及び 4 年度前半に策定・改定予定の計画に係る会派態度表」のとおり表明された。

その結果、同表のうち、各会派の態度が一致した、①～⑤の計画を議決対象とすべき旨を、⑥～⑫、⑭～⑱の計画については議決対象としない旨を、それぞれ議会運営委員会に報告することを決定した。

続いて意見が一致しなかった計画⑬兵庫県地球温暖化対策推進計画について、取扱いを協議した。

○きだ 日本共産党政務調査会長

意見があれば言っていただきたいが、今日初めてこの態度を示したので、一度会派に持ち帰って検討いただきたい。

○黒田 ひょうご県民連合政務調査会長

温暖化対策については、喫緊の課題であり COP でもかなり議論になっているが、県民連合としては、兵庫県環境基本計画の中で位置づけられているので、環境基本計画を尊重していくべきであり、議決対象でないという態度は変わらない。

○浜田 座長

参考までに、議会運営委員会への協議結果報告については、先例では、原則として「議決対象」で全会派の意見が一致した計画のみを「議決対象とすべき」として報告することとしているので、ご理解いただきたい。

○きだ 日本共産党政務調査会長

先例は理解したが、県民連合さん以外は特に意見がなかったもので、可能であるなら会派に持ち帰って再度検討いただきたいという意見を申し上げておく。

○山口 自民党兵庫政務調査会長

今日決めないといけないのか。我々会派も色々と議論はしたが、今の共産党さんの意見を踏まえて、持ち帰って検討してもいいかと思う。

○浜田 座長

本日は、これ以上協議をしても、合意を得ることは難しそうである。一度各会派に持ち帰り再検討してはいかがかと思うが、いかがか。

それでは、各会派に持ち帰って再検討いただき、次回 12 月 7 日の会議で再度協議を行い、最終的な取扱いを決定したいと思う。

(2) 会派提案決議・意見書案の趣旨説明

座長から提案された決議、各会派から提出された意見書案について、提案趣旨の説明が行われた。

(座長提案)

決1 北朝鮮による日本人拉致問題の啓発活動の取組を推進する決議

(自由民主党)

意1 孤立した妊婦の出産から自立までをワンストップで一貫して支援するための措置を求める意見書

意2 播磨灘・大阪湾ベイエリアにおけるクルーズツーリズムの促進を求める意見書

(ひょうご県民連合)

意3 命と生活と事業を守るための原油価格高騰への対処を求める意見書

意4 女性と子どもの自殺増への対策を求める意見書

(自民党兵庫)

意5 認定こども園等における障害のある子どもの受入支援の拡充を求める意見書

(公明党・県民会議)

意6 子宮頸がんワクチンの接種機会を逃した女性の救済を求める意見書

意7 コロナ禍での教訓を踏まえた自治体独自の感染症対策専門機関設立への支援を求める意見書

(維新の会)

意8 国の政策立案に地方議会の意見書を積極的に活用することを求める意見書

(日本共産党)

意9 ケア労働者（医療・介護・保育・障害福祉）の抜本的賃金引き上げと、賃上げ財源は全額国庫負担で行うことを求める意見書

意10 中小業者の事業継続への支援強化を求める意見書

その後、座長から、次回の会議では、各決議・意見書案に対する態度表明を各会派より行い、協議・調整に入る旨の発言があった。

(3) 日程確認

態度表明資料を12月6日（月）13時30分までに提出すること、第2回会議を12月7日（火）本会議昼休憩時に、第3回会議を12月10日（金）午前11時からすることをそれぞれ確認した。